

ALT通信 VOL.40

このコーナーは、ALT(外国語指導助手)によるエッセイを、英語と日本語で紹介します。

Hello everyone, it's Robert from Kishimoto again.

Recently the weather has been better, hasn't it? It is already hotter than the British summer, so I am not used to it yet.

The cherry blossom trees in Japan are very beautiful, aren't they? Because of this, I met my friends and went to see some cherry blossom trees in Fukuoka City. I had fun for the first time in ages, so I was very happy. After I did this, I took some pictures at Kushida shrine, went shopping for souvenirs, and ate lunch at a sushi bar. I really like sushi, but I can't really make it myself, so if there's a chance, I eat it at restaurants or sushi bars.

I also went to Tocho-ji Temple, where there is a pagoda and a wooden Buddha statue. You can even go inside the statue! It is so dark that you can't see, so my friend was very scared.

I'd like to go back to Fukuoka sometime soon.

福岡市東長寺



お花見に行きました



みなさん、こんにちは。岸本中学校のロバートです。

最近、天気がすごくよいですね。もうすでにイギリスの夏より暑いので、私はまだ身体が慣れません。

日本の桜はとても綺麗ですね。桜が見たかったので、福岡市で友達に会って、お花見に行きました。久々にすごく楽しんで、嬉しかったです。桜を見てから、櫛田神社で写真を撮って、お土産を買って、昼ごはんは回転寿司を食べました。すしは好きですが、自分では作れないので、レストランや回転寿司で食べます。

仏塔と木造の仏像 [=福岡大仏] のある東長寺にも行きました。なんと仏像の中に入れます！仏像の中は何も見えないくらい真っ暗だったので、友達はすごく怖がっていました。

近いうちに、また福岡に行きたいと思います。

伯耆町子育て支援センター情報 6月の行事

とき	行事	ところ	時間
2日(火)	マタニティーひろば 対象 妊婦さん、生後4~5か月のねねの赤ちゃんと保護者 赤ちゃんのおもちゃやスタイを作ったり、妊婦さんやお母さんたちと情報交換をして過ごしませんか？	ひよこの部屋	10:00~11:30
9日(火)	ベビーマッサージ 対象 ハイハイまでの赤ちゃん(おおむね5~6か月まで) 申込みについて 6月5日までに支援センターまで電話、または直接申込みをお願いします。	岸本保健福祉センター和室	10:00~11:30 (10分前までにお越しください)
	出張子育て支援センター	岸本保健福祉センター 母子保健室	13:30~16:00
18日(木)	みんな集まれ!おはなしの時間 図書館職員やボランティアによる絵本の読み聞かせです。紙芝居などもあります。お楽しみに。	ひよこの部屋	10:00~10:30
20日(土)	にこにこ土曜日	ひよこの部屋	9:00~11:30
24日(水)	わくわくひろば 0才	ひよこの部屋	9:00~11:30 身体測定 など
25日(木)	わくわくひろば 1才		10:00~10:30 親子ふれあい遊び
26日(金)	わくわくひろば 2才以上		ゲーム、情報交換など

ひよこの部屋はお休みです

1. 「すくすくだより」は保育所、図書館、役場 健康増進室に置いてあります。町HPでもご覧いただけます。
2. 子育て支援センター(ひよこの部屋)の場所は、溝口保育所内の一室です。
3. 上記以外でも、平日なら毎日にこにこデーとして、どなたでもご利用いただけます。
開設時間内(9:00~11:30 / 13:30~16:00)でしたら、いつでもお越しください。

問い合わせ先 子育て支援センター TEL:62-0130

第3回

伯耆町が進める「保小中一貫教育」とは

—子ども達の「15歳の出口」の姿を見通して

前回は、「確かな学力の定着」のために、『保小中一貫カリキュラム』を作成し、活用することの必要性についてお知らせしました。今回は、「人間力の育成」についてお伝えしたいと思います。



「人間力の育成」とは？

「学校で勉強したことは社会に出て役に立たない」、「学校の成績が良いからといって、仕事ができるとは限らない」。今も昔もこのような学校教育批判はあるものです。だからといって、学校での学習が不要だといふのはうなずけません。しかし、義務教育に加えて、高等学校、大学への進学率が高まる中で、「社会に生きる人」を意識した学校教育が充たされてきたかは疑問です。その反省に立って出された理念が「人間力」です。

社会人は、現実社会の中で職業生活、市民生活、文化生活という3つの側面で生活を送っています。労働に参加する職業人であり、社会参加する市民であり、文化活動に参加する教養人である姿を理想としています。この社会でよりよく生きるために、さらには、よりよく生きることが出来る社会をつくるために必要な資質や能力があります。それらを総合して「人間力」という言葉をつかいたいと思います。本町の学校教育の基本理念は「社会の一員として自

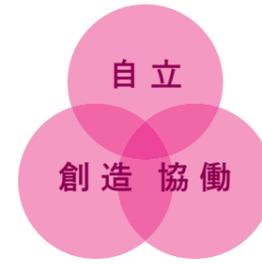
立って生きていく児童生徒の育成」であり、それは多分に「人間力の育成」と重なっていると言えます。

◆伯耆町が目指す人間力の3つの力

自立…一人ひとりが多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り開いていくことができる力

協働…個人や社会の多様性を尊重し、それぞれの強みを生かして、ともに支え合い、高め合い、社会に参画することができる力

創造…自立・協働の力を基に、更なる新たな価値を創造していくことができる力



【問い合わせ先】教育委員会事務局 総務学事室 電話62-0927



ここに掲げた「自立・協働・創造」の3つの力をより具体的に育て、学校の教育活動の中で計画的に育成していく必要があります。例えば「協働」のためには、コミュニケーションを図ることが必要ですし、社会性やリーダーシップを養うことも大切です。また、学校の中だけで完結するような教育活動では充分とは言えません。家族や地域の方と触れ合ったり、直接お話を聞いて学ぶことが必要ですし、地域社会と関わりをもち、現地に向き、地域のために貢献する活動を仕組んでいくことが大切だと考えています。

今回は、「人間力の育成」に大きな役割を負う総合的な学習「伯耆I学習」についてお伝えします。